

2023年11月29日
株式会社アイ・グリッド・ソリューションズ

アイ・グリッド・ソリューションズ スーパーマーケット初の ZEB 化を目指す原信白根店に 太陽光発電設備と蓄電池を導入

株式会社アイ・グリッド・ソリューションズ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:秋田 智一、以下「アイ・グリッド」)はスーパーマーケット業界初※1となる省エネ達成度ランク最高位『ZEB』※2 認証を取得予定である原信白根店への太陽光発電設備・産業用蓄電池の導入※3 が決定いたしましたのでお知らせします。



この度の原信白根店における一次エネルギー消費削減率 100%以上の建築物である『ZEB』認証取得に向け、太陽光発電設備を施設屋根に最大限設置し、消費エネルギー量を賄えるエネルギーを創出いたします。なお、ZEB 化に必要な省エネ設備としてはフクシマガリレイ株式会社(本社:大阪市西淀川区、代表取締役 社長執行役員 福島 豪、以下「フクシマガリレイ」)と連携し、省エネ・店内環境最適化を同時に実現する「ガリレイエアテックシステム」を導入します。

また、太陽光発電装置と併せて導入する産業用蓄電池では、アイ・グリッド独自開発のプラットフォームを導入しました。同プラットフォームを活用することで、発電量や電力使用量に合わせた充放電制御のコントロールし、平常時はピークカットを行うとともに、災害時に停電等が起きた際にも、運営リスクを最小限にとどめることが可能となります。

アイ・グリッドでは、引き続き持続可能な社会の実現に向け、再生エネルギー100%で運営される次世代店舗「GX Store」の導入を推進してまいります。

※1 自社調べ。一般社団法人環境共創イニシアチブ ZEB リーディングオーナー一覧より。

(https://sii.or.jp/zeb/leading_owner/search/example/)

※2 ZEBとは (<https://www.env.go.jp/earth/zeb/about/index.html>)

建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロ(100%削減)にすることを旨とした建物。削減率の達成状況に応じて、『ZEB』(100%以上)、Nearly ZEB(75%以上)、ZEB Ready(50%以上)、ZEB Oriented(建物の用途により30 または 40%以上)に分けられる。スーパーマーケットにおける zeb 認証には冷蔵冷凍ケース等の冷蔵設備へのエネルギー消費は対象外。

※3 蓄電池は年内に設置完了予定。

■次世代店舗「GX Store」を構築

アイ・グリッドでは子会社である株式会社VPP Japanを通じ、流通小売、物流等の企業向けを中心に、施設屋根上に初期費用なしで太陽光発電所を導入するオンサイト PPA 事業を 2017 年より開始しました。PPA モデル国内 No.1※4(累計導入実績 740 施設・発電容量 168MW/23 年 10 月時点)の実績を有しています。

また、太陽光導入施設で消費しきれない余剰電力を、CO2 フリー電力として他電力利用者に供給し太陽光パネルの設置面積を最大化しつつ、再エネ電力の自家消費比率を大幅に向上させる「余剰電力循環モデル」など、デジタルテクノロジーを活用した GX ソリューションで、導入企業様とともに脱炭素社会化を推進してまいりました。

太陽光等の創エネルギーシステムだけでなく、蓄電池やEV等を組み合わせた創畜連携システムの提供により、グリーンエネルギーを地域にめぐらせる次世代店舗「GX Store」の構築を行ってまいります。

※4 富士経済 再生可能エネルギー発電システム・サービス市場/参入企業実態調査 2022 第三者所有モデル(PPA、リース)・非住宅(10kW以上)・2021 年度実績

The infographic for GX Store features the title 'GX Store' in green, followed by 'SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS' with icons for goals 7 (Affordable and Clean Energy), 11 (Sustainable Cities and Communities), and 13 (Climate Action). Below this, three key features are listed in green boxes with icons: 1. '店舗を再エネ100%で運営' (Operating the store with 100% renewable energy), explaining that on-site and other facility surplus power, along with multiple renewable sources, are used to convert all electricity used in the facility to renewable energy. 2. 'レジリエンス強化' (Resilience strengthening), stating that a solar + large battery system enables business continuity during disasters. 3. 'グリーンEV充電の提供' (Provision of green EV charging), noting that 100% renewable EV charging is provided to customers to promote zero-emission mobility. To the right is an aerial view of a large building with a blue solar panel roof, and a circular badge at the bottom right indicates 'Renewable Energy 100%'.

【アイ・グリッド・ソリューションズの概要】

社名:株式会社 アイ・グリッド・ソリューションズ

所在地:〒102-0083 東京都千代田区麴町 3-7-4

代表者:代表取締役社長 秋田 智一

資本金:6,530 百万円(2023 年 7 月末時点)※資本剰余金含む

従業員:100 名

設立:2004 年 2 月

会社 HP:<https://www.igrid.co.jp/>

オウンドメディア「グリラボ」:<https://gurilabo.igrid.co.jp/>